



ヴィルッカラの美意識から生まれたランプ

1958年にタビオ・ヴィルッカラによってデザインされたランプです。国際的評価を確立した幾何学的デザイン期を代表する作品であり、クラシカルなフォルムは重厚さと軽やかさを併せ持ち、彫刻のような佇まいです。配慮が行き届いたディテールが、製品の品格を高めています。空間を選ばず、柔らかな光を届けるこの照明は、創造性と機能性が見事に融合した名作です。



タピオ テーブルランプ

Tapio Table lamp

Designed by Tapio Wirkkala [1958]

W.200 D.250 H.400 (重量 0.9kg)

支柱・ベース：真鍮（ポリッシュ仕上げ）、ヌメ革

シェード：アルミニウム（カラー塗装仕上げ）

E26 LED電球 60W相当×1 ※別売り※LED専用

コード長：2m

中間スイッチ付

¥154,000 (tax-included)



ホワイト



ブラック

タピオ フロアランプ

Tapio Floor lamp

Designed by Tapio Wirkkala [1958]

Φ.190 D.760 H.1090 (重量 7.5kg)

支柱：真鍮（ポリッシュ仕上げ）

シェード：アルミニウム（カラー塗装仕上げ）

ベース：スチール（カラー塗装仕上げ）

E26 LED電球 60W相当×1 ※別売り※LED専用

コード長：2.5m

中間スイッチ付

¥220,000 (tax-included)



ホワイト



ブラック



ブラック



ブラック



1



2



3

1. シェードの内側に施された白い塗装は、光を効率よく下方向へと拡散し、空間に均質で柔らかな明かりをもたらします。
2. 点灯とともに、ライン上に施された孔から繊細な光がこぼれ出し、空間に静かな華やかさをもたらします。
3. テーブルランプの脚部には、ホワイトシェードにはコニャックカラー、ブラックシェードにはブラウンカラーのレザーが施され、素材の組み合わせが魅力です。